

氏名	小 倉 肇
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 447 号
学位授与の日付	昭和52年 9 月 30 日
学位授与の要件	医学研究科病理系腫瘍生化学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	Application of the transfection technique for segregation of avian tumor viruses (トランスフェクション法のトリ腫瘍ウイルス分離への応用)
論文審査委員	教授 矢部 芳郎 教授 俵 寿太郎 教授 小川 勝士

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

トリ RNA 型腫瘍ウイルスにより形質転換した細胞核 DNA は腫瘍ウイルスの遺伝子をプロウイルス DNA の形で保持している。したがってこの DNA を正常トリ胎児細胞に感染させること (トランスフェクション) により, そのプロウイルス遺伝子の発現の結果ウイルス産生が起こることが Hill ら (1971) によって報告された。

本研究では保存親ウイルス株が遺伝形質あるいは表現形質の点で異なるウイルスの混在である場合, トランスフェクション法を遺伝形質あるいは表現形質の単一なウイルスの単離法として用い得ることを明らかにした。すなわちトランスフェクション法により, トリ肉腫ウイルス保存株より, 肉腫化欠損ウイルスの単離, ならびに表現形質 A と B グループの混在するトリ骨髄性白血病ウイルスより, A ないし B グループのウイルスの単離ができることを実験的に証明した。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は, 鶏のウイルス性腫瘍細胞より抽出した DNA を胎児細胞に感染させることにより, ウイルス混在株である親株からその構成ウイルスを効果的に単離することが出来ることを示したもので, これは腫瘍ウイルス学上重要な知見である。

よって, 本研究者は医学博士の学位を得る資格があるものと認める。